

# 心理学関連資格 取得希望の方へ

☎ 通信教育部入学案内 p.14も合わせてご覧ください

## 1 認定心理士 取得希望の方へ

### ●認定心理士とは

大学において心理学を学び、「心理学の専門家として仕事をするために必要な、最小限の標準的基礎学力と技能を修得している」ことを「日本心理学会」が認定する資格です。申請にあたっては、日本心理学会が定める審査料・認定料計40,000円の費用がかかります。

### ●申請の条件と履修方法

本学で下表の条件を満たして単位修得し、卒業することで取得できます。卒業後、ご自身で日本心理学会に申請していただくことが必要です。

ただし、社会福祉学科で取得する場合は、卒業要件に含めることのできない科目があります。

### 認定心理士資格に関する科目(科目名太字は福祉心理学科卒業のための必修科目)

科目	領域	本学の科目名	配当年次	履修方法	科目単位	本学での履修方法 (総計36単位以上修得)
基礎科目	a 心理学概論	心理学概論A	1年以上	R or SR	2	2科目4単位必修
		心理学概論B	1年以上	R or SR	2	
	b 心理学研究法	心理学研究法A	2年以上	R or SR	2	2科目4単位必修
		心理学統計法	2年以上	R or SR	2	
	c 心理学実験・実習	心理学実験ⅠA	1年以上	SR	1	4科目4単位必修
		心理学実験ⅠB	1年以上	SR	1	
心理学実験ⅡA		2年以上	SR	1		
選択科目	d 知覚心理学・学習心理学	知覚・認知心理学	2年以上	R or SR	2	d、f、g、hの4領域中3領域が各4単位以上で、かつ5領域の小計が24単位以上修得のこと
		学習・言語心理学	2年以上	R or SR	2	
	e 生理心理学・比較心理学	神経・生理心理学	2年以上	R or SR	2	
		発達心理学	2年以上	R or SR	2	
	f 教育心理学・発達心理学	発達臨床心理学	2年以上	S	1	
		児童青年心理学	1年以上	R or SR	4	
		老年心理学A	1年以上	R or SR	2	
		老年心理学B	1年以上	R or SR	2	
		教育・学校心理学A(教育心理学)	1年以上	R or SR	2	
		教育・学校心理学B(学校心理学)	2年以上	R or SR	2	
		福祉心理学	1年以上	R or SR	2	
	g 臨床心理学・人格心理学	障害者・障害児心理学	2年以上	R or SR	2	
		感情・人格心理学	2年以上	R or SR	2	
		臨床心理学概論Ⅰ	2年以上	R or SR	2	
		心理的アセスメントⅠ	2年以上	R or SR	2	
		心理学的支援法Ⅰ	2年以上	R or SR	2	
		心理学的支援法Ⅱ	2年以上	R or SR	2	
		司法・犯罪心理学	2年以上	SR	2	
		カウンセリングⅠ	1年以上	S	1	
		カウンセリングⅡ	1年以上	S	1	
		カウンセリング演習Ⅰ	2年以上	S	1	
	カウンセリング演習Ⅱ	2年以上	S	1		
	h 社会心理学・産業心理学	健康・医療心理学	3年以上	R or SR	2	
		社会・集団・家族心理学A(社会・集団心理学)	1年以上	R or SR	2	
社会・集団・家族心理学B(家族心理学)		1年以上	R or SR	2		
産業・組織心理学		2年以上	R or SR	2		
人間関係論		1年以上	S	1		
その他	i 心理学関連科目・卒業論文	卒業研究(注)	4年	卒業研究	(4)	

(注) 本学では「卒業研究」は8単位ですが、認定心理士認定委員会では4単位として認定するため、4単位と表記しています。

※四年制大学既卒の方は、3年次編入学または科目等履修生として入学し、上表の条件を満たせば、本学を卒業しなくても認定心理士の取得は可能とされます。ただし、自身の責任において、日本心理学会のホームページなどで、再度条件を確認のうえ履修すべき科目の選択や資格申請をしてください。

※科目等履修生として出願する場合、履修方法が「SR」「S」の科目は入学後決められた時期に追加履修登録を行うことで履修が可能です(授業料、スクーリング受講料、ならびに別途手数料1,000円が必要です)。

※スクーリング開講予定はp.36～39を参照してください。

その他の資格へ

認定心理士の方へ